



市役所のおでかけトークが始まります
 市の現状や取り組み、課題などについてお話しします。
 牧之原市の「これから」を一緒に考えましょう。

問い合わせ
 秘書広報室 西川 ☎(23)0052

牧之原市の今を伝えま

市民の皆さんと情報の共有を図るため、「市役所のおでかけトーク」を開催します。おでかけトークでは、市長をはじめとする市職員が各地区を訪問し、財政状況や取り組みなどについて説明するとともに、市民の皆さんと意見交換を行います。昨年実施した質問票による意見交換では、多くの質問や意見に回答することができました。本年も、自治会を通じた回覧などで、事前に配布していただきますので、質問や意見を記入の上、会場で提出してください。質問票は、会場にも用意してあります。対象区以外の会場にも参加することがありますので、ぜひお越しください。

日程表		時間：午後7時20分～午後8時50分
期日	対象地区	会場
5月25日(火)	相良・福岡	相良史料館
28日(金)	細江	細江コミュニティセンター
6月22日(火)	大沢・菅山	相良史料館
25日(金)	坂部	坂部区民センター
29日(火)	地頭方	トーク地頭方
7月2日(金)	静波	静波コミュニティ防災センター
7日(水)	大江・片浜	片浜コミュニティ防災センター
9日(金)	川崎	川崎コミュニティ防災センター
13日(火)	勝間田	勝間田会館
15日(木)	波津・須々木	い〜ら
20日(火)	萩間	萩間公民館
23日(金)	牧之原(榛原地域)	牧之原コミュニティセンター
27日(火)	(予備日)	—
30日(金)	(予備日)	—

*参議院議員選挙により、予備日に変更する場合があります。

本年度の主要事業



自治基本条例(仮称)の検討・策定



生活・幹線道路の整備(写真は深谷橋)

広報まきのほら MAKI NOHARA

ふれあいビタミンあいのまち
 うみ・そら・みどりと共に生きる

問い合わせ 秘書広報室 加藤 ☎(23) 0044

発行回数は月1回、発行日は毎月15日になります

取材と編集に十分な時間を確保して、多くの市民が登場し、市民の立場に立った特集記事が掲載される広報紙を目指すとともに、合併後4年が経過し、直ちに伝えなければならない情報が減ったこともあり、月1回の発行にすることになりました。また、新聞折り込みと自治会配布の混在による市民の混乱を解消し、自治会を通じた配布による地域コミュニティの活性化と自治会加入の促進もねらいとしています。発行回数は減少しますが、皆さんが「知りたいこと」「読んでみたいもの」を、紙面構成を工夫しながら、不足のないよう掲載していきます。スーパーマーケットやコンビニエンスストアには、今までどおり配置します。

発行経費の削減になります

月1回の発行と自治会の協力で各戸配布が可能になり、新聞折り込みを廃止することで、大きな経費削減が見込めます。

1号当たりのページ数は24ページを基本とします

これまで、5日号は16ページ、20日号は12ページで構成してきました。6月号からは、1号24ページを基本として発行していきます。

全ページカラーになります

近年、印刷技術などの進歩により、カラーとモノクロとの価格の差が少なくなりました。読みやすく、わかりやすい広報紙にするため、カラーページを有効活用することにします。

「とじ穴」をやめます

とじ穴の位置が、写真(特に人)に重なりレイアウトが制限されてしまうことや、穴開け作業の経費を削減するため、廃止することにします。

自治会の協力でお届けします



市からの依頼で、情報周知や経費削減などに協力できればと、1月から自治会を通じて、広報紙を配布しています。内容について話したり、意見を交わしたりするなどして、皆さんの情報が詳しく、確実に伝わるようになったと感じています。今後も、広報紙の配布を通じて、地域のつながりが強まることや市に対する関心が高まることを期待します。

市自治会地区長会 須藤信夫会長(静波区長)

6月 広報まきのほらは 発行になります

June 2010 NO.105 **6**